

令和8年度
入 学 者 募 集 要 項



元気・活力・勢いを創り出す
明るく^{たくま}逞しい置農生

山形県立置賜農業高等学校

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松3723
TEL (0238) 42-2101 FAX (0238) 42-2103
<http://www.okitama-ah.ed.jp/>



I 入学者募集

1 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ・本校教育活動への期待が高く、前向きに成長しようとする生徒を募集します。
- ・自らの可能性を信じて果敢に挑戦し、何事にも粘り強く取り組む生徒を募集します。
- ・「共生社会」の意味を理解し、他者の多様な価値観を認められる生徒を募集します。
- ・地域社会に関心を持ち、地域の子どもたちの模範として行動できる生徒を募集します。

2 設置課程と学科及び入学定員

全日制の課程（各学科とも男女共学）

食料生産経営科…40名 農業資源活用科…40名

3 学科の目標

- (1) 食料生産経営科：稲作・畜産を中核とした生産技術を身に付けると共に、生産物の加工や販売・流通に係る学習を通して将来の地域農業の担い手を育成する。
- (2) 農業資源活用科：身近な動物の飼育や野菜・草花等の園芸に関する栽培技術を身に付けると共に、地域文化や生活に係る学習を通して将来の地域産業の担い手を育成する。

II 前期（特色）選抜

1 募集学科と募集人員

設置する全ての学科で募集し、募集人員は各学科の入学定員の50%以内です。

2 志願資格と出願要件

令和8年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。

[1] 当該学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。

[2] 当該学科に対する適性、興味及び関心を有すること。

[3] 次に定める出願要件を満たしていること。

※「1 キャリア形成に係る要件」と、それ以外の2～4の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

1 キャリア形成に係る要件（必須）

農業に興味・関心があり、各学科に関連する産業に従事し、将来地域のリーダーとして産業を支えることを目指す、探究心旺盛な者。

2 成績評定概況に係る要件

評定合計が27以上の者。

3 特別活動等に係る要件

次の(1)または(2)に該当する者。

(1) 生徒会役員（会長、副会長、議長、事務局長、各委員長など）を務め、リーダー性を発揮して生徒会の活性化に尽力した者。

(2) 文化活動やスポーツ活動において、次のいずれかに該当する者。

① 地区大会において、3位以上の入賞や入選の実績をあげた者。

② 県大会以上の大会において、入賞や入選などの実績をあげた者。

③ 3年間文化活動、スポーツ活動（部活動を含む）を、継続的に行ったと認められる者。

4 その他の要件

農業の担い手となり、将来、地域の発展に貢献する意欲のある者。

[4] 合格した場合は、入学が確約できる者。

3 志願制限

- (1) 志願は1人1校1学科とします。
- (2) 中高一貫教育における連携型入学選抜との併願はできません。

4 選抜規準、評価の観点

[1] 選抜規準

配点比率

A：調査書(学習の記録) B：調査書(「学習の記録」以外) C：個人面接 D：作文
A：B：C：D＝45：10：25：20

[2] 評価の観点

個人面接

観 点	評価の段階
① はっきりとした目的意識を持っている。 ② 志望学科を理解し、興味・関心を持っている。 ③ コミュニケーション能力がある。 ④ 人物が優れている。	A B C D E (5段階)

作文

観 点	評価の段階
① 題意に沿った内容で、論理的である。 ② 文章構成力がある。 ③ 文章が正しく整っており、表記、字数が適切である。	A B C D E (5段階)

5 出願

(1) 出願に必要な手続

- ① 志願者は、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより、志願者情報と出願情報の登録を行ってください。また、入学者選抜手数料として、2,200円を納付してください。
※東日本大震災により被害を受けたと認められる方は免除されます。別紙「高校入選用」「東日本大震災により被害を受けたと認められる方に対する入学者選抜手数料及び入学科免除について(お知らせ)」をご参照ください。
- ② 中学校長は、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより、調査書情報、震災に係る証明資料を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出してください。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しません。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書…本校交付のもの。
※中学校長からの進路等相談を踏まえ、本校校長がその提出を認めたとき、本校校長あて親展で提出することができます。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて志願受付期間内に必着とします。
なお進路等相談は、令和7年12月26日(金)17時までに行ってください。

(3) その他の手続

県外から志願する者は、令和7年12月10日(水)を目途に在籍又は出身中学校等の校長を経由して、山形県教育委員会に「学区外高等学校志願許可」の申請を行ってください。

(4) 志願受付期間

令和8年1月5日(月)から1月8日(木)12時までです。

6 検査（作文と個人面接）

- (1) 日時と検査会場 令和8年1月20日(火) 本校で実施します。入口は生徒昇降口です。
- (2) 当日の日程（開場は8時15分です。）

時 間	日 程
8：20～8：40	受 付
8：40～8：55	受検上の注意
9：00～9：50	作 文
10：05～	個 人 面 接

◇作文

- ① 時 間 50分
- ② 字 数 600字以内
- ③ テーマ 当日提示します。

◇面接

- ① 形 式 個人面接
- ② 時 間 10分

- (3) 携帯品

受検票※、筆記用具、上履き、昼食（必要に応じて）

※受検票は出願登録受理後、令和8年1月14日(水)以降に発行されます。各自、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムからA4判縦・白黒で印刷し、検査当日に携帯してください。

7 選抜結果の通知

令和8年1月29日(木)16時に、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより、前期（特色）選抜結果を通知します。ただし、合格者の発表は令和8年3月17日(火)に行います。

8 その他

本校の前期（特色）選抜に漏れた者で、再度本校の同一学科または異なる学科の後期（一般）選抜を志願する者も、新たに志願登録が必要となります。その際、入学者選抜手数料の納付は必要ありません。（Ⅲ-4(1)①参照）

Ⅲ 後期（一般）選抜

1 募集学科と募集人員

設置する全ての学科において募集し、募集人員は入学定員から前期（特色）選抜の合格内定者を除いた人数です。

2 志願資格

次の各号の一に該当する者とします。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で、令和8年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

3 志願制限

- (1) 志願は1人1校とします。
- (2) 志願者は設置学科のうち第2志望まで志願することができます。

4 出願

(1) 出願に必要な手続

- ① 志願者は、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより、志願者情報と出願情報の登録を行ってください。また、入学者選抜手数料として、2,200円を納付してください。

なお、前期（特色）選抜に漏れた者で後期（一般）選抜を志願する者も、新たに志願情報の登録が必要です。その際、入学者選抜手数料の納付については次の通りです。

ア 前期（特色）選抜で全日制高校（本校含む）での登録・納付済みの者…納付不要

イ 前期（特色）選抜で定時制高校での登録・納付済みの者…差額1,250円の納付が必要（システムの案内にしたがって納付してください）

- ② 中学校長は、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより、調査書情報、震災に係る証明資料を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出してください。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しません。
- ③ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は「聴覚レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムで添付ファイルとして提出してください。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書…本校交付のもの。

※中学校長からの進路等相談を踏まえ、本校校長がその提出を認めたとき、本校校長あて親展で提出することができます。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて志願受付期間内に必着とします。ただし、前期（特色）選抜の志願にかかわって提出済の場合は提出を要しません。
進路等相談は、令和8年1月30日（金）17時までに行ってください。

(3) 出願に関する留意点

- ① 前期（特色）選抜の志願にかかわって、調査書情報、評定概況、学区外志願に係る書類等が登録済の場合は登録を要しません。
- ② 後期（一般）選抜より、県外から志願する者は、令和8年1月末を目途に在籍又は出身中学校等の校長を経由して、山形県教育委員会に「学区外高等学校志願許可」の申請を行ってください。
- ③ 外国から志願する者は、令和8年1月末を目途に「山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」にしたがって手続きを行ってください。

- (4) 志願受付期間 令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までです。

5 学力検査

- (1) 日時と検査会場 令和8年3月7日（土）本校で実施します。入口は生徒昇降口です。（検査場は当日お知らせします。）
- (2) 検査教科と配点 国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の5教科で、配点は各100点です。
- (3) 当日の日程（開場は8時です）

時 間	日 程	時 間	日 程
8：20	検査場集合完了	12：00～12：50	昼食 休憩
8：20～ 8：40	受付・諸注意	12：50～13：40	理 科
8：50～ 9：40	国 語	14：00～14：50	外国語（英語） ※14：00から約10分間 はリスニングテスト
10：00～10：50	数 学		
11：10～12：00	社 会		

(4) 携帯品

受検者は、受検票※、上履き、昼食のほか、次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めません。

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り

- ① 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ② 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参して

はいけません。

- ③ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはいけません。
- ④ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはいけません。
- ⑤ 下敷きを持参してはいけません。
- ⑥ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはいけません。
- ⑦ 聴覚障がい者で補聴器を使用する者は、使用してもよい。

※受検票は出願登録受理後、令和8年2月27日(金)以降に発行されます。各自、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムからA4判縦・白黒で印刷し、検査当日に携帯してください。

6 選 抜

選抜は、調査書情報及び学力検査の成績等に基づき、本校、学科等の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行います。また、選抜は、学力の総合段階及び調査書情報中の記載事項を主な資料として行います。学力の総合段階は、調査書情報中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率を5：5として作成します。

7 合格発表

合格者の発表は、令和8年3月17日(火)16時に山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより行います。

8 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、山形県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより行います。

9 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査(以降、本検査という)の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはなりません。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

- ① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行ってください。
 - ア 本検査を受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
 - イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、
上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、
在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。
- ② 追検査の受検を希望する者の在籍又は出身中学校長は、所定の連絡・報告を行ってください。
詳細については、山形県公立高等学校入学者選抜実施要項を参照(12～13頁記載Ⅳ-5-(2)-②)のこと。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について、内容は上記Ⅲ-5に準じます。
- ② 検査日時は、令和8年3月12日(木)(時間は本検査に同じ)。
- ③ 検査会場は、本校となります。

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱います。

10 そ の 他

合格者対象のオリエンテーションは3月24日(火)午前中を予定しています。詳細は後日お知らせします。

IV 入学後の諸会計費等の年納入額 (令和7年度実績)

項 目	年 額	項 目	年 額
P T A会費	8,400円	体育文化後援会費、 期成同盟会費、 進路指導費	15,600円
生徒会費	8,400円		
農業クラブ費	3,700円	修学旅行積立金	59,500円
学年費	5,400円	合 計	101,000円

※5～11月まで7回に分けての納入となります。

他に入学時に必要な経費は

- ・入学科 5,650円（県立高校共通です）
- ・入学徴収金 43,000円～49,000円（選択科目によります）
- ・制服代 男子 約52,000円
女子 約50,000円
※夏服は男子・女子とも 約18,000円です（別途）
- ・体育用運動着等 21,000円
- ・実習着等 約25,000円
- ・教科書代 約19,000円（選択科目により変わります）

※今後、就学支援金等についての情報提供がある場合は、本校ホームページに掲載いたします。

[資料] 令和8年度入学生教育課程表

必:必履修科目、原:原則履修科目、選必:選択必履修科目、共:共通科目、選:選択科目、数字は単位数

学年	学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	食料生産経営	現代の 国語 必2	地理総合 必2	数学Ⅰ 必2	化学基礎 選必2	体育 必3	保健 必1	芸術選択 ①音楽Ⅰ ②美術Ⅰ 選必2	英語コミュニケーションⅠ 必3	家庭総合 必2	農業と環境 原3	総合実習 共2	農業と 情報 必2 (情報Ⅰを 代替)	植物バイオ テクノロジー 共2	総合的な探究の時間	ホーム ルーム活動	時程外総合実習															
	農業資源活用																															

2年	食料生産経営	言語文化 必2	公共 必2	数学Ⅰ 必1	数学Ⅱ 共1	生物基礎 選必2	体育 必2	保健 必1	英語コミュニケーションⅡ 共2	家庭総合 必2	総合実習 共3	作物 共2	畜産 共2	地域園芸 (学設) 共2	オープン 選択A ①論理・表現Ⅰ ②食品製造 ③測量 ④保育基礎 選2	オープン 選択B ①地学基礎 ②アグリデザイン(学設) ③農業と情報 ④農業機械 選2	総合的な探究の時間	ホームルーム活動	時程外総合実習
	農業資源活用			半期集中履修	生物活用 共2				地域資源活用 共2			草花 共2							

3年	食料生産経営	国語表現 共3	歴史総合 必2	数学Ⅱ 共2	科学と 人間生活 選必2	体育 必2	英語コミュニケーションⅡ 共2	課題研究 必4 (総合的な探究 の時間を代替)	作物 共2	畜産 共2	農業経営 共2	オープン 選択C ①論理・ 表現Ⅰ ②食品製造 ③測量 ④フード デザイン 選2	オープン 選択D ①生物探究 (学設) ②エンジョイ ミュージック (学設) ③果樹 ④農業機械 選2	オープン 選択E ①数学A ②食品流通 ③農業土木 施工 ④スポーツⅣ 選2	ホーム ルーム活動	時程外総合 実習
	農業資源活用								生物活用 共2	地域資源活 用 共2	野菜 共2					